

課題 25 他者を理解する

- (1) あなたは、人（の心理や性格）をできるだけ正確に理解するために、特別にところがけていることがありますか。あるとすればどんなことですか。

（答えの例—この人はわがままそうだからいやだといった第一印象をもつと、その人とあまり付き合わなくなります。そのため、その人が良い性格特徴をもっていたとしても、それを知るチャンスがなくなってしまいます。だから私は、第一印象は間違っていることだってあると自分に言い聞かせ、長く付き合う中でその人を理解しようと考えています）

- (2) 次の例は、面接（直接会って話すこと）によって人を理解しようとする場合に起きることがある問題の一つを示したものです。この例から示唆されることを参考にして、面接によって人をできるだけ正確に理解しようとする場合に、どのようなことに注意しなければならないのかをあげて下さい。

「一人の学生（臨床実習をしている医学部の学生）が、ある患者の面接を行ったが2、3分で診察を終わってしまった。そして先生に『とくに取り立てて言うような所見は何も得られませんでした』と報告した。ところがこの学生は、その患者の一方の手足が明らかに麻痺しているのに、これに対する検査を全く行っていなかったことがわかった。そこで先生はこの学生にもう少し長く患者と話すように勧めた。先生に命じられるままにこの学生は色々と努力はしてみたが、患者と何を話してよいかわからなかった。数日後、この先生は、偶然に、この学生の父親が最近手足の麻痺を起こしていたことを知った。こうなると、この学生が重要な点について、患者と話が出来なかった理由は明らかである。この患者の病気が、彼の父の病気とよく似ているので、進んで患者を調べることは彼にとっては余りにも苦痛だったのである」。(バード,B. 1975 面接による患者心理の理解 診断と治療社)

- (3) 人の心理や性格などを理解する方法には、その人と面接する方法、その人の言動を観察する方法、心理テストを行う方法があります。これらについて調べ、それぞれの特徴や長所、短所をあげて下さい。

《参考図書》

- 清水弘司 1998 はじめてられる性格心理学 サイエンス社
- 詫摩武俊他 2000 性格の測定と評価（シリーズ・人間と性格 第6巻） ブレーン出版
- 詫摩武俊他 2003 性格心理学への招待 サイエンス社